

平成29年度 なんぷ〜香房事業計画書（案）

【就労継続支援（B型）事業】

第1 基本方針

障がい福祉サービス事業所なんぷ〜香房は、開設から10年が経過し、ご利用者の就労に対するニーズが複雑・多様化する中では、従前の事業運営を基本としながらも就労支援事業所として求められている役割や責務を果たせるよう、各種就労（訓練）事業について継続かつより実践的な取組みと新規開拓を推進します。

特に、今年度は、昨年発生致しました台風10号による水害被害や神奈川県での津久井やまゆり園の事件を受けて、現状におけるご利用者支援対策の見直しとご利用者、職員の意識改革を進めながらより効果的な防災、防犯対策を推進し、ご利用者が地域で安全に就労（訓練）や日中活動ができる環境を整備します。

なお、今年度の重点事項は次のとおりとして進めます。

1 就労支援サービスの充実

就労支援サービスの提供は、ご利用者一人ひとりの意向を確認したうえで個別支援計画を策定し、ご利用者が地域において健全な生活が出来るように努めます。また、リスク管理や職員の専門性を強化して、的確に複雑・多様化する就労ニーズに対応出来るように体制を整備します。

2 受託事業の効率化

工賃額の向上と作業環境の改善を図るために、現在受託している生産事業の商品規格等を見直し、新たな製造機材の導入を検討します。機材の導入にあたっては、民間団体補助金等の活用を検討します。

3 通販事業の検討

なんぷ〜香房の店舗の立地状況や消費者の購買方法の多様化を踏まえ、インターネットの活用による幅広い商品販売方法と代金引換サービス等による決済方式の検討を行います。

4 授産製品の内需拡大

障がい者就労への取組の拡大と他法人等との連携構築を目的として、他法人事業所の授産製品の取り扱いを検討するとともに、自社製品の販売を更に推進します。

5 HACCPの導入

食品製造などに関して国は、HACCP等の衛生管理基準を義務化にする方向性を踏まえて、HACCPの導入に必要な準備と、HACCP等の衛生管理基準に基づく衛生管理等の整備を進めます。

6 権利擁護の推進（虐待防止）

昨年度施行された障害者差別解消法を踏まえ、障がい者に対する合理的配慮を基本とした、虐待防止に関する意識の向上と質の高いサービスの提供を進めるために、施設内外の研修を強化します。

7 防災・防犯対策の推進

昨年度の水害被害を踏まえ、法人の災害マニュアルを参考にBCPの策定などの必要な整備を行うとともに、ご利用者を対象とした防災意識の更なる向上を図ります。また、防犯対策の一環として、監視カメラ及び夜間照明器具等の増設や防犯砂利等の敷設を検討します。

8 就労研修の実施

就労意欲の向上と就労（実習）に必要なスキル等の習得及び防災に関わる意識向上を図る機会としてご利用者向けの就労研修旅行を企画実施します。

9 10周年記念事業の実施

なんぷ〜香房の開設10周年を記念して店舗においては、10周年記念セール等を行うとともに、記念行事及び記念旅行についてご利用者の意見を取り入れながら企画実施します。

第2 組織と利用者状況

1 組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定的な事業経営を遂行するために、次の組織体制で進めます。

(1) 総務係

総務係は、事業所運営の庶務、会計、施設管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行います。

(2) 地域・就労支援係

地域支援係は、地域生活者に対して、生活場面における支援を中心に質の高いサービスを提供します。就労係は、就労（実習）等のフォローアップや企業との調整等を行います。

(3) 生産係

生産係は、授産事業を通してご利用者のスキルアップや就労に対する意識向上が図れる様に支援を行うとともに、生産品の向上を図ります。

(4) 職員配置状況（平成29年4月1日現在）

区分	所長	サビ管	地域支援係	生産就労係	パート (職業支援員)	総務	計
男性	1	1	3	6			11
女性			4	1	3	1	9
計	1	1	7	7	3	1	20

※（ ）は兼務職員

2 会議、委員会等の体制

(1) 会議

次の会議を設置し、利用者支援のサービス向上に努めます。

- ・ 職員会議 (全職員)
- ・ 生産就労会議 (生産就労係担当職員)
- ・ 支援会議 (支援係職員)
- ・ 食事サービス会議 (支援係担当者、主任以上)
- ・ 役職者会議 (主任以上)

(2) 委員会

事業運営と環境等の維持のため、次の委員会を設置します。

- ・ 衛生管理委員会 (支援係担当者 ※ご利用者代表)
- ・ QC委員会 //
- ・ 生活委員会 //
- ・ 防災対策委員会 //
- ・ 虐待防止委員会 //

(3) 研修事業

- ・ 施設内研修会 (随時)
- ・ 関係機関・団体・その他の研修参加 (随時)
- ・ 研究調査・ケース研究 (随時)
- ・ 施設外研修 (随時)

3 ご利用者の状況（平成29年4月1日現在）

(1) 男女別状況

区分	利用者数
男性	21
女性	19
計	40

(2) 年齢別

区分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最少 年齢	平均
男性		3	5	3	5	5		69歳	24歳	45.9歳
女性	0	0	3	3	7	6		68歳	30歳	52.6歳
計	0	3	8	6	12	11				49.2歳

(3) 障がい別

区分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男性	1		4				1					
女性	3		2	1		1						
計	4		6	1		1	1					

(4) 障害支援区分等（療育手帳）

区分	障がい程度				障害支援区分							合計
	A	B	無し	計	非該当	1	2	3	4	5	6	
男性	5	16		21	1	0	3	13	4			21
女性	5	14		19	1	0	2	5	9	2		19
計	10	30		40	2	0	5	18	13	2		40

第3 事業と運営方針

1 事業の内容

- (1) 製パン事業 レギュラーパン製造、災害備蓄用パン製造、クッキー製造、受託製造
- (2) 珈琲焙煎事業 焙煎珈琲豆の製造販売、受託品販売
- (3) 配食事業 宅配弁当事業、町社協配食事業受託
- (4) 施設外実習 町内数ヵ所

2 利用者の活動時間 1日 6時間とする。

3 目標工賃額 1人当たり月額20,000円以上を目標とする。

4 運営方針

(1) 総務係

項目	事業内容	具体的な内容
事業運営	適正な運営	法人各施設と連携し効率的な施設運営を推進するとともに、訓練等給付費及び各種加算について適正な請求事務を進め、事業所の適正な事業運営に努めます。
	金銭管理の徹底	金銭の管理については、法人各施設と連携して適正に管理を行います。
	交通安全の推進	セーフティラリー等の交通安全の取組みを継続的に実施し、職員の交通安全に対する意識向上を図ります。

事業運営	職員・ご利用者の健康管理	定期健康診断及び生活習慣病検診を年1回（ご利用者は年2回）実施するとともに、特定健康診断についても推進します。また、職場における心理的負担に配慮した職場環境作りを推進します。
	食事サービスの向上	ご利用者に対する食事サービスの向上を図るために、委託業者へ衛生管理の向上やメニューの見直しなどを食事サービス会議等とおして充実化を図ります。
	防 災 体 制	法人の防災マニュアルを参考に適正な体制整備に努めるとともに、災害時の事業運営の指針となるBCPの策定など必要な書類の整備に努めます。

（2）地域支援係

地域支援	権利擁護の推進	虐待防止に関する内部研修の実施や外部研修会等の参加をとおして積極的にご利用者の権利擁護を推進します。
	個別支援の充実	計画相談事業所と緊密に連携し、各ご利用者に対して、適正かつ効果的な支援サービスが提供されるよう努めます。
	家族会との連携強化	家族会の各種事業について連携を強化するとともに、なんぷ～香房の10周年記念事業についても、参加協力を推進します。
	防犯体制の強化	防犯対策の一環として、ご利用者、職員の防犯に対する意識の向上と監視カメラ及び夜間照明器具等の増設や防犯砂利等の敷設を検討します。
	他事業所との連携	法人内の各事業所や他法人との連携を強化しながらサポート体制の再構築を行います。
	10周年記念事業の実施	開設から10周年を迎えるにあたり、記念祝賀会等及び記念旅行を企画実施します。

（3）生産就労係

衛生管理	HACCP等の衛生管理基準の導入検討	当事業所の衛生管理マニュアルの遵守及び関係する研修会に参加し、衛生管理の強化に努めるとともに、HACCP等の衛生管理基準の義務化の方向性を踏まえ、導入に必要な準備とHACCP等の衛生管理基準に基づく衛生管理等の整備を進めます。
工賃向上	受託事業の効率化	工賃額の向上と作業環境の改善を図るために、現在受託している生産事業の商品規格の見直しや新たな製造機材の導入を検討します。機材の導入にあたっては、民間補助金等の活用も検討します。
	通販事業の導入検討	なんぷ～香房の店舗の立地状況や消費者の購買方法の多様化を踏まえ、インターネットの活用による幅広い商品販売と代金引換サービス等による代金決済方式の検討を行います。
	授産製品の内需拡大	障がい者就労への取組の拡大と他法人等との連携構築を目的として、他事業所の授産製品の取り扱いを検討するとともに、自社製品の販売を更に推進します。
就労支援サービス	個別支援計画の作成・評価	支援計画の作成に関しては、ご利用者のニーズを的確に把握しご利用者並びにご家族の同意を得て進めます。また、ご利用者の実態に応じた支援強化を図るためのアセスメント様式を見直し、適切な支援に努めます。
	施設外支援の充実	企業実習先への定期的な巡回をとおして、実習に関わる調整を行います。また、担当者について就労に関連する研修会への参加を促進し専門性を高めます。
	高齢・重度ご利用者の支援	個々のニーズや状況に応じて活動内容の調整を行うとともに、個々の能力や就労意欲の向上に努めます。
授産事業	製パン事業	パン等の製造を通じて、就業に必要な知識及び技術向上を図ります。また、ご利用者が就労に対する達成感が得られるよう、ご利用者のスキルに合わせた活動プログラムを提供します。
	珈琲焙煎事業	販路の拡大と重度ご利用者の生産活動の参加を目的として、コーヒー焙煎豆の個装販売を検討します。
	配食事業	顧客の満足度を高めるために配食弁当及び高齢者配食弁当ご利用者へアンケート調査を実施し、メニュー等を見直しを行います。
地域貢献	地域公益活動の推進	開設10周年セールや季節に応じたイベントセール、地域の各種催事等の出店販売を行います。また、地域住民等を対象としたパン教室も積極的に実施します。

障がい福祉サービス事業所 なんぷ～香房・共同生活援助事業所ぴあ

平成29年度年間主要行事予定計画書

月日	施設行事	地域行事 施設協会	保健衛生	その他(自治活動等)
4月	1日	辞令交付式・新年度体制		
	8日		緑陽台歯科検診	
	中旬	店舗10周年記念セール		
	18日	施設間交流会		
	22日	なんぷ～香房 開設10周年記念食事会		家族会総会
	25日			前期定期健康診断
下旬				WS総会
5月	8日	春季外出		
	未定	なんぷ～香房パークゴルフ大会	各町内会花見	
6月	4日			WS第1回クリーン作戦
	18日			WS第2回クリーン作戦
	下旬	普通救急救命講習		
	未定		北・北海道知的協ソフトボール大会 北・北海道知的協パークゴルフ大会	
7月	1日	第37回『スポ・レク交流会』		
	29日～30日	第46回かなやま湖水祭り(出店・見学)		
	未定	サマーセール	全道知的協パークゴルフ大会	
8月	上旬	GH合同スタッフ研修会		
	13日			WS未帰省者交流会
	22日	合同花火大会(からまつ園前庭)		
	下旬	パークゴルフ外出		
9月	1日	防災の日(炊き出し・防災訓練)		
	2日	第36回『大乘会ふれあいフェスタ』		
	12日			胃がん検診
	17日		幾寅神社祭(獅子舞)	
	上旬	慰労会		
	中旬	道の駅感謝祭		
	下旬	なんぷ～香房就労研修会	スポーツ交流会	
未定				10周年記念旅行1班
10月	下旬	ハロウィンセール		
	未定	秋季外出	道北スポーツ交流会 道北知的協卓球大会	10周年記念旅行2班
11月	未定		婦人科検診	
	未定	普通救急救命講習	インフルエンザ予防接種	10周年記念旅行3班
12月	3～9日	障がい者週間『普及啓発事業(セール)』		
	未定	障がい者週間パン教室		
	中旬			WS主催クリスマス会
	下旬	クリスマスセール		
	31日	年越し忘年会(GH)		
1月	1日	新年交流会		WS新年交流会
	中旬	GH新年会		
	未定		各町内会新年会	
2月	上旬	節分セール		
	中旬	バレンタインデーセール		
	未定	法人研究発表会		シルバー旅行
3月	上旬	ひなまつりセール		
	中旬	ホワイトデーセール		
その他	年間	避難訓練(火災年2回以上、防災1回以上)		
	毎月			ご利用者の希望行事
	随時	パン教室、余暇活動、ホーム外出	その他町内会行事	

※ 一時帰宅は、ご利用者の状況等により、個別に日程を設定します。

※ 開催日程は、変更が生じる場合があります。

平成29年度 障害福祉サービス事業所 なんぷ〜香房 組織図(案)

平成29年 4月1日

20名

